

～横浜市中区のグループホームバナナ園横浜山手では～

# 日清オイリオグループ(株)と「MCT(中鎖脂肪酸油)」の研究に取り組めます!!

学会発表～「日本認知症ケア学会」を目指します!!

認知症、特にアルツハイマー病は、その進行を止める有効な手立て方法が見つかっていませんが、食生活の見直しや運動等である程度の予防が可能であることがわかってきました。横浜市中区の認知症グループホーム「バナナ園横浜山手」では2016年のオープン以来、食用油でお馴染みの日清オイリオグループ(株)と共にアルツハイマー病の周辺症状に効果があると言われている「MCT(中鎖脂肪酸油)」についての研究に取り組んできました。今回は日清オイリオグループ(株)中央研究所の연구원 佐々木明子さんとバナナ園横浜山手の江藤管理者にお話を伺いました。

Q: 佐々木さん、まずは「MCT(中鎖脂肪酸油)」について簡単にご説明をお願いいたします。

佐々木: 脳は体の中で最もエネルギーを使う臓器のひとつですが通常その栄養分はブドウ糖です、最近の研究で、アルツハイマー病患者の脳ではそのブドウ糖が栄養分として利用されにくいことがわかってきました。このため、エネルギーが不足した脳の細胞は休眠し、最後に死滅し機能不全に陥ります。一方ブドウ糖が不足した場合肝臓で作られる代替エネルギー源に「ケトン体」がありますが、この「ケトン体」を効率よく作り出すのが「MCT」であり、アルツハイマー病患者の脳でもエネルギー源としてこの「ケトン体」を利用できることがわかってきました。「MCT」はココナツオイルや母乳に含まれている天然成分で、医療現場では1950年代から未熟児の栄養補給や手術後の流動食に使われており安全性の高さも確認されています。すぐにエネルギーになるので最近ではアスリートにも好評です!

Q: グループホームの入居者様にこの「MCT」を召し上がって頂くわけですね。

江藤: そうです。ココナツオイルや母乳を召し上がってもらうわけではありません(笑)。実際は「MCT」を食べやすく加工したスティックタイプの「MCT含有ゼリー」を毎食後に召し上げていただきます。お薬ではなく食品ですので安心です、ヨーグルト味でツツと入っていくので皆さん「MCT含有ゼリー」の大ファンです。また嚥下の悪い方でも大丈夫です。ご家族で定期購入されている方もいらっしゃいます。

Q: さて、具体的にどのような研究をされるのでしょうか?

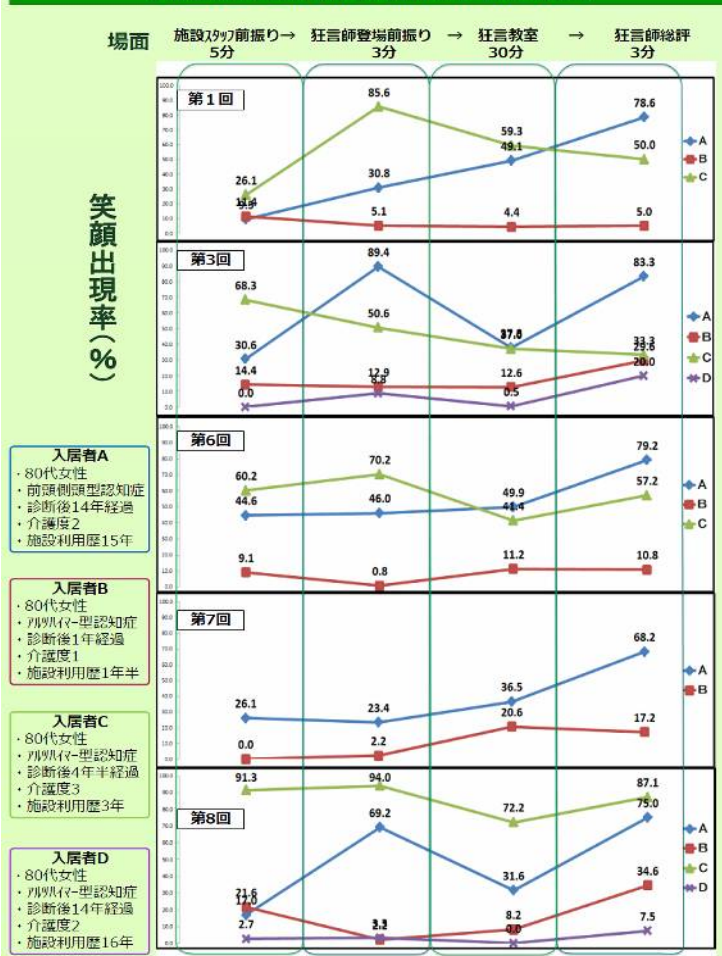
佐々木: 認知症の方は症状の進行により「表情変化が乏しくなる」ことがあります。しかし、認知症の方が「MCT」を食べたところ、表情が豊かになったというご家族の感想を伺うことができました。そこで、我々は2014年より認知症の方の変化を「表情解析技術」で捉える研究をスタートし、昨年はバナナ園横浜山手さんにご協力いただき「狂言教室」の参加者の表情解析をさせて頂きました。今回はMCTによる効果を日常の「レクリエーション」時の表情とともに研究してまいります。

Q: 江藤さん「MCT」を召し上がっている皆さんの変化や反応は如何でしょうか?



グループホーム「バナナ園横浜山手」で行われている「レクリエーション」風景、簡単ではあるが筋肉や関節の運動と共に巧みに脳を刺激する動作が含まれている。手前のビデオカメラは参加者の表情をとらえる。

参加型狂言教室における笑顔出現率(%)の結果

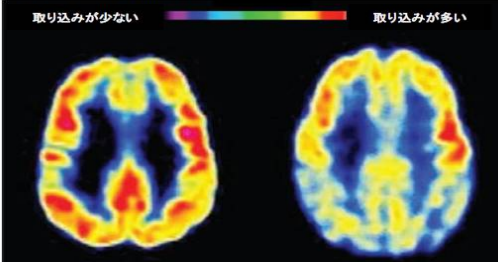


江藤: 「MCT」の効果や因果関係は別として、私が職員として勤務してきたグループホームの中で、入居者様が最も落ち着き平穏な日々を過ごされているのがここ「バナナ園横浜山手」です。1年半前のオープン時、ご入居の際「グループホーム」に馴染んでいただけるか心配だった方がすっかり施設に馴染んだり、朝から晩まで落ち着かず徘徊を繰り返していた方が落ち着きレクリエーションを楽しまれるようになったり...、また、昨年の「狂言教室」での皆さんの集中力や笑顔は普段の生活からは想像できないことで、これまでの介護職の経験ではなかった事です。私の「感覚」や「...気がする」が検証されることが今から楽しみです。

Q: さて、研究のスケジュールは?

佐々木: 既に施設のレクリエーション担当の方とは何度も打ち合わせ、またご本人、ご家族、主治医の先生との打合せもすすめています。10月から来年2月までの間、「MCT」の摂取前後の様子を撮影させていただき、解析を進めてまいります。2018年6月に新潟市で開催される「日本認知症ケア学会」に「バナナ園横浜山手」さんとの共同研究という形で学会発表ができればと考えています。

脳でのブドウ糖の取り込み



アルツハイマー病患者の脳ではブドウ糖利用が低下しています。

出典: Nat Rev Neurol. 7,137(2011)より改変

当グループ「のんびりーす等々力」での取り組みを昨年の日本認知症予防学会で発表しました。表情解析により、狂言師の方の登場時と教室終了時に笑顔が増えていることがわかりました。皆さん、狂言教室を楽しんでいるようです。



今回お話を伺った日清オイリオグループ(株)中央研究所の연구원 佐々木明子さんとバナナ園横浜山手の江藤管理者

～多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」より～  
**65 回目のバースデー**

9月15日川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」では、ある入居者様のこの施設に来られて5回目のお誕生日のお祝いをいたしました。今年で65歳、ご入居されたのが60歳の時でした。一般的には介護保険を利用できる年齢は65歳ですが、老化が原因とする疾病等（特定疾病）で介護や支援が必要な場合は介護保険のサービスが利用できるのです。この方は「若年性認知症」でした。認知症と言うと高齢者特有の症状と思われがちですが、特に65歳未満で発症する認知症を「若年認知症」といいます。診断がついている人だけでも全国で数万人、潜在実数は10万人に上るともいわれています。2006年公開の映画「明日の記憶」で渡辺謙が若年性認知症を患う主人公を演じた頃から徐々に知られるようになった病気です。「バナナ園生田ヒルズ」には若年性認知症の診断でご入居された方が他にもう1名いらっしゃいます。<現在はお二人共65歳以上となりました>。お二人の過ごし方は高齢者のそれとは随分と違います。本来であればまだまだ活動的な年齢の皆さんのエネルギーをどうやって発散していくかです。また「若年性認知症」と診断された方はショックで悩み、落ち込み引きこもりがちの状態になります。そういう皆さんの心のケアをしながらエネルギーを発散させることが必要です。ここではお二人に「入居者」というよりも「スタッフ」に近い過ごし方をさせていただきました。まだまだこれからの人生をここで過ごして頂く為に「学習」と「経験」を積み重ねていく日々です。



K様お気に入りのお店「NOKONOKO」のショートケーキ、お誕生日は毎年このケーキをご指名です。お好きなのをどうぞ!!



65歳とは思えない若さを保つK様（左）施設にいても若さを保つため毎日のお肌のお手入れは欠かせません。「私も見習わなくちゃ!」と所長のSも...



～宮前区のグループホーム「バナナ園生田の杜/泉」より～  
**恒例 家族と過ごす納涼祭!!**

2010年5月川崎市宮前区菅生の地にオープンして以来、認知症介護のサライトとして地域に溶け込みながら8度目の夏を迎えた高齢者介護施設グループホーム「バナナ園生田の杜/泉」。台風の影響で、前日まで雨が降り続いた9月2日の土曜日、恒例の夏のイベント「2017年納涼祭」が開催されました。提灯を飾り、食事の準備も整い、後は天気だけ...「台風よ、早くあっちに行って〜」、前日に入居者様と一緒に作ったてるてる坊主のお陰でしょうか?みごとに願いが通じました。普段は静かで落ち着いたグループホーム「バナナ園生田の杜/泉」もこの日ばかりは大賑わいの一日になりました。屋上はスタッフ総出で飾り付けられた提灯が、そして特設の屋台も登場!!更に今年は「昭和レトロ懐かしの喫茶店の味」を再現「ソーダフロート」「コーヒーフロート」に舌づつみ。そして少し涼しげな風の吹き始めた夕暮れ時になると東京音頭や炭坑節が流れ、踊りだすご入居者様も!否が応でも盛り上がりすぎてしまいます。そしてクワックスには恒例のスライ割り。今年は男性入居者T様が挑戦!!一刀目は命中したもののひびが入っただけで「おっし〜」の声、二刀目で見事に割れました。拍手の嵐に少し照れながらも嬉しそうなT様。T様のご家族は「毎月父の面会に来ますが、ここで父のスライ割りを見るとは思いませんでした(笑)。幼い頃父に手を引かれて行った海水浴を思い出しました、あの時は私がスライ割りをしたのですが...、認知症の父ですが遠い昔のことはしっかり憶えているようで父の嬉しそうな顔を見て、ここに入居して本当に良かったと思うのです。」と、語ってくれました。生田の杜の管理者末益は「この施設では<納涼祭>の他にも様々なイベントを企画しますがご家族をお呼びしてのイベントは如何にして親子水入らずの空間とく懐かしさを演出できるかが課題。皆様がひと時でも『家族の風景』を思い出して頂ければ、それで大成功なのです。」と語ってくれた。入居者様とご家族様が、『家族に戻った会話と笑顔の時間』を過していた様子が、随所に伺えた事は、スタッフにとってもほんとうに嬉しい事。CMのキャッチコピーではないですが「すべては、お客様の『笑顔!』のために」です。



↑ご家族参加のイベントは一家の団楽をどう演出するかが鍵!! ←一刀流剣術炸裂!!

**認知症介護**  
**グループホーム入居相談会実施中!!**

- 高齢者グループホームとは:認知高齢者5~9人を1グループとした共同住居の形態で、リハビリテーションの一環として食事支度や洗濯、掃除などをスタッフが利用者と共に共同で行うことをとりいれ、家庭的な雰囲気の中で生活することにより認知症状の進行を穏やかにし、又、家庭介護の負担を軽くします。
- バナナ園グループの各グループホームでは随時認知症介護・入居相談を実施中。川崎市、横浜市に合わせて10事業所、14ユニットを展開!さまざまなお客様のニーズにお応え致します。
- 経験豊富なスタッフが認知症介護のポイントを分かり易く説明します
- 認知症介護でお困りの方、将来の入居をお考えのご家族様この機会に是非!
- 下記の各施設、もしくは入居総合案内までお電話でどうぞ!!



バナナ園生田の杜/泉  
 川崎市宮前区菅生 2-20-3

<入居総合案内/空室情報>

**044-455-6119**

**バナナ園グループ**

【グループホーム】

- 川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386
- 第2バナナ園 ☎044-587-1773
- バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101
- バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
- のんびりーす等々力 ☎044-750-9203
- のんびりーす ☎044-422-2295
- バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599
- バナナ園生田の杜 ☎044-789-5691/5692
- バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693
- バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634

【居宅介護支援事業所】

- ばななケアプラザセンター☎044-712-5945

バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか?  
**介護スタッフ募集中**

★介護はアイ・ディ・エス～未経験だからこそそのアイ・ディ・エスが必要です!

■募集要項

- ★職種:ケア・スタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問
- ★給与:① 月給:193,000円〜<夜勤5日含む>
- ② 時給970~1,120円<介護福祉士>夜勤1回15,000~16,000円
- ※ 別途処遇改善加算交付金あり
- ★時間:9:00~17:00 17:00~翌9:00
- ★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額50,000円迄
- ★勤務場所:当社各施設10箇所の中から通勤し易い場所を選べます。
- 問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

**☎044-455-6117**



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)  
 通算第154号 編集:株式会社アイ・ディ・エス  
 川崎市中区新丸子町734-2 ☎044-455-6119  
 <HP> <http://www.bananaen.com/>